

矯正歯科は究極の予防歯科

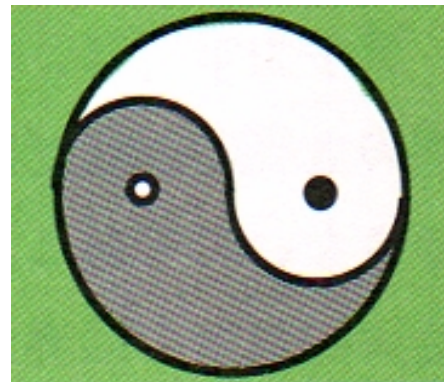
<http://www.saito-ortho.com>
E-mail: support@saito-ortho.com



日本フィンランド虫歯予防研究会 会員ワークショップ

=2000.1.23 =

齋藤矯正歯科 齋藤健志



歯並びを治さないと将来どうなりますか？

▶ 8020運動達成者を診てわかったこと

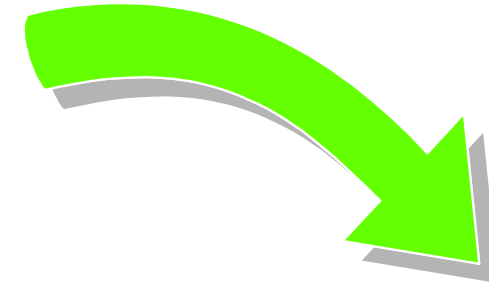
- ▶ 矯正歯科治療の経験がないのにきれいな歯並びをしている。
- ▶ 重度の叢生・歯周病の人はいない。



- ▶ 機能(咬合に関与)していない歯
- ▶ 唾液の流れからはずれている歯



むし歯になりやすい
歯周病に罹患しやすい



- ▶ 早く無くなりやすい。



矯正歯科は、共生歯科

= 生涯、自分の歯と共に生きていくために =

80歳で自分の歯が28本

- ▶ 松尾さんの歯は28本。『親知らず』が生えてこなかったため、自分の歯が、全部残っていることになりました。しかも、「虫歯が1本もなく、歯茎がとれもきれい」との講評です。
- ▶ 偏食をせず、バランス良く、おいしく食べています。以前からカルシウム入りのスキนมilkとヨーグルトを食べるようにしています。
- ▶ また、食後には必ずお茶を飲むようにしています。これが歯を磨くことにつながるのでしょうか。
- ▶ でも、他に特別なことは何もしていないんです。と少し驚いた様子でした。

広報「やちよ」 1998. 9.15号の記事より抜粋



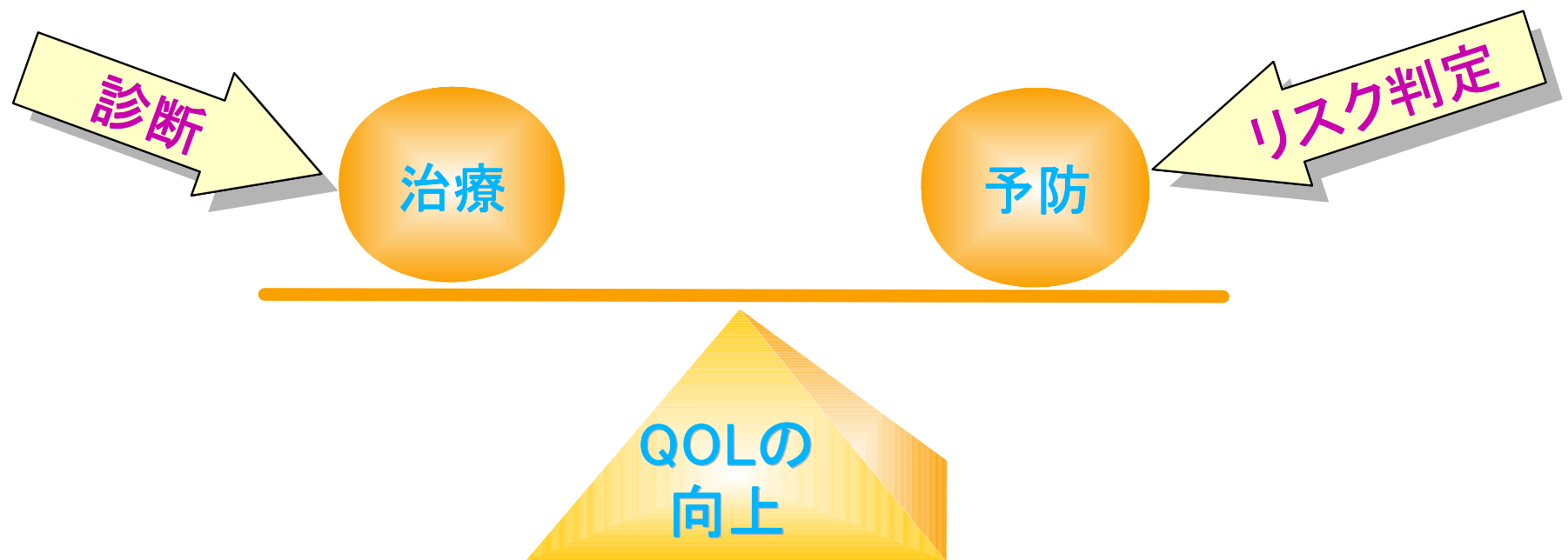
高齢者のよい歯のコンクール '98千葉県歯科医師会長賞

松尾サヤさん (81才) 千葉県八千代市在住



個人レベルでは、 治療と予防は対立するものではない

- ▶ 個々のケースによってバランスは変化する
- ▶ 治療のための診断と予防のためのリスク判定は異なる



齲蝕・歯周病予防をどうとらえるか

- ▶ 齲蝕・歯周病は元来は感染症であるが、その罹患率が非常に高率であること、発症・進行に生活習慣が大きく関係することにより、生活習慣病対策の視点からも考えていく必要がある。
- ▶ したがって、感染症対策とともにライフスタイルの改善を伴う環境因子の改善を図る必要がある。
- ▶ つまり患者さんの口の中だけを診ているのではなく、患者さんのライフスタイルや患者さんの置かれている社会環境をも考慮して対策を考える必要がある。



ヘルスプロモーションとは =健康づくりを支援すること=

健康は専門家がつくるものではなく、本人がつくるものです。
専門家は、そのお手伝いをするだけです。



健康とは

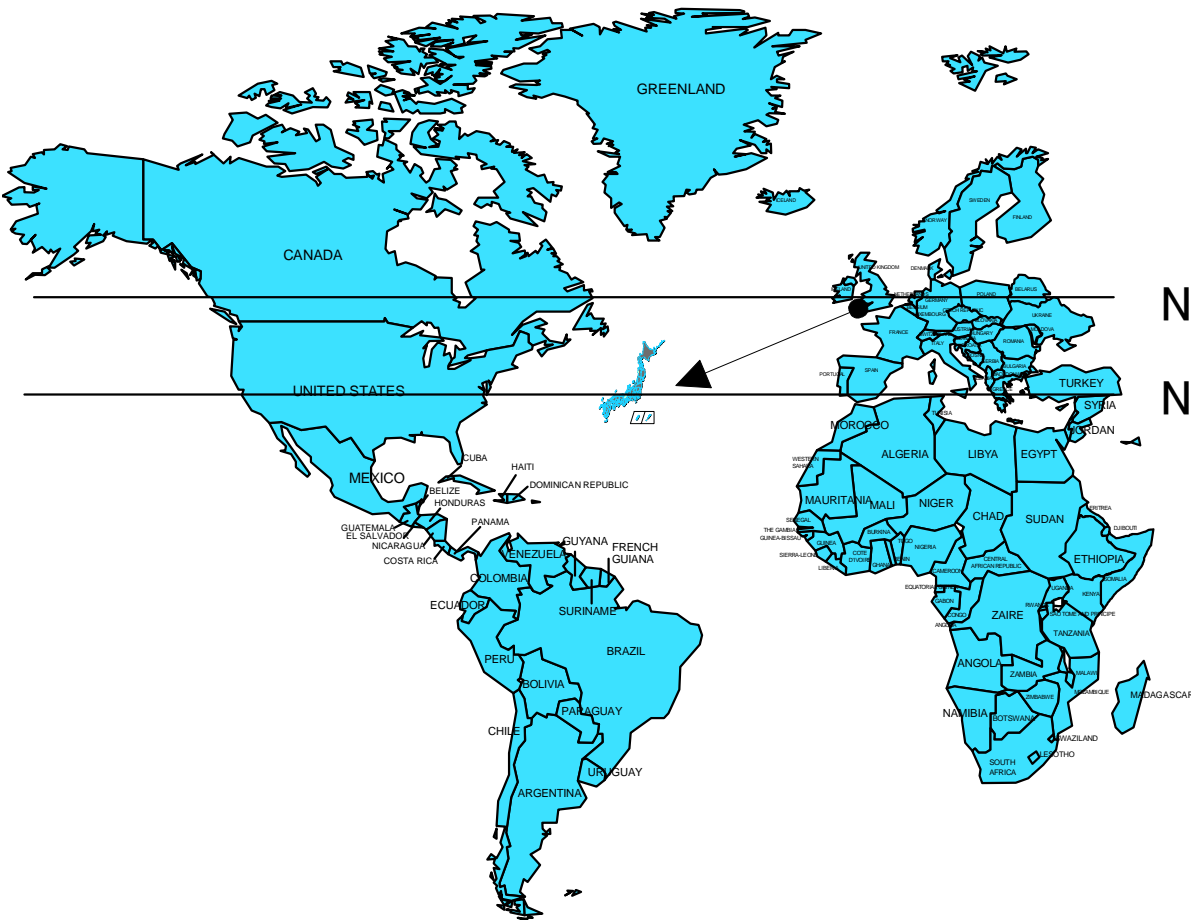
BEYOND THE TEETH

- ▶ 健康とは
 - ▶ 心身ともにすこやかで
 - ▶ 意欲に満ちている状態。
-
- ▶ Healthy life is Well Being and Empowerment



和食のすばらしさを見直す

=健康を守り育てるために『食育』を=



『欧米並み』を目指した食生活改善運動

- 油いため運動
- 牛乳普及運動
- 動物性蛋白摂取運動
- デンプン食否定運動



『欧米並み』に生活習慣病が増えた



日本古来の食文化を伝承しよう

